

第 28 回 広島市障害者水泳大会実施要項

1 目的

本大会は、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害者に対する社会の理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的として開催する。また、本大会は全国障害者スポーツ大会の市予選会を兼ねるものである。

2 主催

広島市

3 共催

公益社団法人 広島市身体障害者福祉団体連合会

社会福祉法人 広島市手をつなぐ育成会

広島市精神保健福祉家族会連合会

4 主管

広島市障害者スポーツ協会

5 協力(予定)

一般財団法人広島県水泳連盟・広島市水泳連盟・広島市中学校体育連盟・日本ライフセービング協会・アビ・スイミング広島・高陽ドルフィン・広島ドルフィン・西区スイミングクラブ・広島県パラスポーツ指導者協議会・広島大学霞 ASC・県立広島大学 ASC・広島修道大学 ASC・広島文化学園大学・広島県手話通訳派遣委員会・要約筆記サークル二輪草・広島市心身障害者福祉センター

6 日時

令和 7 年 4 月 13 日(日)

受付 10:30~12:00

練習時間 11:00~12:00(スタート練習 11時30分~12時)

開会式 12:30~

競技 13:00~15:00(予定)

※開会式は招集所(会議室)で行うので、全員集合すること。

7 場所

広島市心身障害者福祉センター (広島市東区光町二丁目1番5号)

8 参加資格 ①および②~④の何れかに該当する者とする。

① 令和 7 年 4 月 1 日時点で小学生以上、障害区分に応じて次の要件を満たす者

【身体障害者】身体障害者手帳所持者(ただし内部障害者は含まない。)

【知的障害者】療育手帳所持者、あるいはその取得の対象に準ずる障害(※)の有る者

【精神障害者】精神障害者保健福祉手帳所持者、又は自立支援医療(精神通院)受給者

(※)「取得の対象に準ずる障害」とは、以下の書類のいずれかが提出できる者。ただし、本大会申込時には提出不要です。

・児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し

・医師の診断書

・在籍(在学、通所、入所)又は卒業(退所)先の所属長による証明書

- ② 市内に住所を有する(住民票が有る)者
- ③ 市内の学校・施設に在籍している者
- ④ 市外でかつ県内に住所を有する者で、本競技大会の振興に資すると認められる者

9 競技区分

区分	身体障害者 ※ 競技は〔障害別〕〔年齢別〕〔男女別〕に分けて実施。	知的障害者・精神障害者 ※ 競技は〔年齢別〕〔男女別〕に分けて実施。
競技区分	〔障害別〕 別紙『種目・障害区分表』のとおり 〔年齢別〕 児童の部：12歳以下 1部：13歳～39歳 2部：40歳以上 〔男女別〕	〔年齢別〕 児童の部：12歳以下 少年の部：13歳～19歳 青年の部：20歳～35歳 壮年の部：36歳以上 〔男女別〕

※ 申込み状況によって、競技区分を変更することがある。

10 種目順

個人参加	1	50m自由形	5	25m自由形
	2	50m背泳ぎ	6	25m背泳ぎ
	3	50m平泳ぎ	7	25m平泳ぎ
	4	50mバタフライ	8	25mバタフライ

※スタートで飛び込む場合は、スタート台の横から飛び込むこと。(スタート台は使用しない。)

11 参加種目

1人2種目以内とする。

※種目間が短くなる場合も含めて、2種目エントリーの方は了承の上、申し込むこと。

12 競技規則

令和7年度全国障害者スポーツ大会競技規則および本大会申し合わせ事項による。

13 表彰等

(1)各種目・各競技区分の3位までの選手を入賞選手としてメダルを授与し、入賞選手以外の選手には敢闘賞を授与する。ただし、参加資格①～③に該当する者とし、参加資格④に該当する者は、入賞対象者に含まず、敢闘賞を授与する。

(2)参加選手全員に記録証等を授与する。

14 申込み

令和7年2月28日(金)〈必着〉までに、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、以下の申込先にメール・FAX・郵送・持参すること。

FAXでお申込みの場合には、同協会から受取り確認のFAXをしますので、確認をお願いします。

(申込先・問い合わせ先)

広島市障害者スポーツ協会

〒732-0052

広島市東区光町二丁目1番5号 広島市心身障害者福祉センター内

電話・FAX:082-263-3394(FAX受信は休館日でも可能)

メー ル:info@hiroshima-safd.jp

休 館 日:水曜日・祝日の翌日(翌日が水曜日の場合翌々日)

15 その他

(1) この大会は、令和 7 年10月に開催予定の全国障害者スポーツ大会の広島市代表選手の選考会を兼ねて実施する。

選考対象者は、①および②ないし③に該当する者とする。

① 令和 7 年 4 月 1 日時点で 13 歳以上、障害区分に応じて次の要件を満たす者

【身体障害者】身体障害者手帳所持者(ただし内部障害者は含まない。)

【知的障害者】療育手帳所持者、あるいはその取得の対象に準ずる障害(※)の有る者

(※)「取得の対象に準ずる障害」とは、以下の書類のいずれかが提出できる者

・児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し

・医師の診断書

・在籍(在学、通所、入所)又は卒業(退所)先の所属長による証明書

② 市内の学校・施設に在籍している者

③ 市内に住所を有する(住民票が有る)者

(2) 会場の駐車場は台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関等を利用して来場すること。

(3) 大会中のケガ等については、きり傷・すり傷等軽微な応急処置以外の対応は行えないので留意すること。

(4) 招集所が土足エリアになるので、履きやすい靴、体温調節できる服装等を準備すること。

(5) 本来の規則はFINA公認の水着を着用することとなっているが、本大会では競技に有利にならない限り水着の指定はしない。

(6) 傷口が開いていたり、テーピングや絆創膏を必要とする傷害のある状態で出場を希望する選手は、事前に受付と招集所に申し出ること。

(7) 2階フロアは競技エリアとなるため、更衣や介助が必要な人は申込時に介助申請し、介助ビブスを着用すること。

(8) 選手の氏名・写真・映像などを広報誌・ホームページ等に掲載する場合がありますので、了承のうえ参加すること。ただし、特段の事情がある場合は事前に相談すること。

(9) 参加者の撮影は、観覧スタンドからすること。家族、親族または関係者以外の者が参加者を撮影しないこと。